

観戦希望者への依頼事項

今後、状況によって変更の可能性があります。
ご了承ください

(観戦人数の上限について)

各球場の収容人員 *球場によって最大入場人数は変わる

*来場しても回戦、曜日、対戦カードによっては入場できない場合があることを予めご了承ください。

(入場制限対象者について ※以下の方は入場できない)

- (1) 球場入場時、検温を実施し、37.5°C以上の発熱が認められた方
最初の検温で37.5°C以上の方は休憩した後、再検温の実施 ※入場不可の場合、返金対応あり
- (2) マスク非着用の方
- (3) 過去72時間(3日間)以内から来場時まで次のいずれかを含む体調不良のある方
発熱、強い倦怠感、鼻汁、頭痛、咽頭痛、呼吸器症状、消化器症状、味覚・臭覚の異常等
- (4) PCR等検査陽性歴があり、行動制限の解除がされていない方
- (5) 濃厚接触者等として行動制限の解除がされていない方

(球場入場時)

- (1) 入場する際は新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」の登録推奨
- (2) 一般入場者が「COCOA」に登録していない場合、観戦入場カードの記入・提出してもらう
- (3) 検温後、入場者各自で半券をちぎり、入場

※観戦後、新型コロナウイルス感染者となった場合は主催者まで電話連絡をお願いします

(観戦時のお願い) できるだけ人と人との距離をとり、常時マスクを着用する

- (1) 飲食等でマスクを外す際は他のお客様との距離をとり、会話はしない
- (2) 熱中症対策のためマスクを一時的に外して休憩する際は、他のお客様との距離を十分とる
- (3) こまめな手洗い、手指消毒の励行
- (4) 入場券の裏等に座席番号や自分の座席位置を確認できるよう記入し、最低2週間保管する

(観戦時の禁止事項)

- (1) 大声での声援、応援、合唱(試合中、試合前後)
- (2) メガホンを使用しての声援やタオルを回す行為
- (3) ハイタッチや得点時に座席の上に立つ、1か所に集まる行為
- (4) 入退場口やトイレでの『3密』
- (5) 着席後の不必要な移動

第104回全国高等学校野球選手権大会兵庫大会

応援に関するガイドライン

兵庫県高等学校野球連盟

主催者（朝日新聞社、兵庫県高等学校野球連盟）は新型コロナウイルス感染対策として以下の通り「応援に関するガイドライン」を定める。ただし今後、状況によって変更の可能性がある。

【吹奏楽】

1. ブラスバンド入場が可能な人数は原則30名以内（楽器を使用し演奏する生徒）とする。
30名を超える人数を希望する場合は前日までに該当球場主任へ必ず連絡を入れる。
（球場の収容人数の関係で申し出があっても入場できない場合もある。）
2. ブラスバンドによる応援を行う場合は、前日までに該当球場主任に連絡し、試合当日は学校関係者と同様に入場者名簿に記載し、体温等の体調確認をする。
3. 応援指定エリアの一番外野よりに位置し、密にならないよう注意する。
4. 楽器の特性から特に管楽器は他楽器の奏者との距離を十分に空けるよう留意する。
5. 結露は十分に注意して処理する。各自タオルを持参し、常にタオル専用袋を用意して厳重に管理する。処理する際は、楽器にタオルを近づけて行い、周囲に飛沫が飛ぶことを防ぐ。
6. マウスピースのみを使用して音出しを行う際は、マウスピースの先端付近にタオルを近づけ、周囲に飛沫が飛ぶことを防ぐ。
7. 譜面、譜面台、打楽器のスティック等の道具は共用せず、個人管理とする。
8. 楽器を演奏しながらのアクションは行わず、常に正面を向いて演奏する。
9. 相手攻撃中等、演奏しないときはマスクを着用する。

【応援団・チアリーディング】

1. チアリーディング入場が可能な人数は20名以内とする。20名を超える人数を希望する場合は前日までに該当球場主任へ必ず連絡を入れる。（収容人数の関係で入場できない場合もある。）
2. チアリーディングによる応援を行う場合は、前日までに該当球場主任に連絡し、試合当日は学校関係者と同様に入場者名簿に記載し、体温等の体調確認をする。
3. 相手攻撃中は、マスクを着用する。熱中症対策として激しい動きは控える。

【その他】

1. 太鼓については1個持ち込みを認める。（和太鼓は不可）
2. ブラスバンドの音楽に合わせての声出しの応援は不可とする。そのような行為があった場合にはブラスバンドの演奏を中止とする。
3. メガホンの使用は認める。ただし、叩くのみとし、拡声効果のための使用は禁止する。
4. 野球部以外の一般生徒は一般客と同様とし、名簿提出済の指定エリアには入れない。

<録音・再生時の注意>

1. 自校および協力校ブラスバンド演奏に限る。（太鼓のみ、声の録音再生は不可）
2. 再生は指定エリアに限り、自校の攻撃中のみとする。（給水タイム・5回整備時は禁止）
3. 再生時の音量は適切なものとし、応援責任者（受付記載者）が必ず監督する。
4. 電源を含め再生装置は各校で準備する。
5. ファールボール等による機材の破損について大会主催者はいっさい責任を負わない。
6. 音楽に合わせての一斉の声出し等ルールに反する行為があった場合は以降一切の再生を禁止する。
7. 録音・再生と吹奏楽演奏の併用は認めない。

* 上記注意事項については、責任教師及び応援責任者の責任の下、各チーム関係者に徹底すること。違反行為があったチームは、上記応援を禁止する。